

地域で行われている技能振興の取組を応援します！

# 地域発！ いいもの 募集のご案内

技能尊重の気運を高めるために、  
地域で行われている「技能振興」、「技能者育成」などに効果を上げている特色ある取組を  
「地域発！ いいもの」として選定し、応援します。

茨城県



軽トラガーデンによるミニ庭園展示  
茨城県造園技能士会

大分県



日田市伝統技能活用協議会  
日田市伝統技能活用協議会

愛媛県



今治タオル工業組合社内技能検定  
今治タオル工業組合

## 平成30年度「地域発!いいもの」応援 募集要項概要

地域独自の伝統技能の後継者の育成の取組、地場産業の後継者育成の取組や独自の技能検定の実施、産業集積地における後継者育成の取組等、地域で行われているものづくり産業振興、技能者育成等に役立つ特色ある取組や制度を広く募集します。

### どんな取組が選定されるの？

下記のいずれかに該当する取組等を「地域発!いいもの」として審査・選定します。

- (1) ものづくり産業に係る技能の振興に資するような地域における取組又は地域で制定した制度
- (2) ものづくり産業に係る技能者育成に資するような地域における取組又は地域で制定した制度
- (3) その他ものづくり産業の振興や地域の活性化に資するような地域における取組又は地域で制定した制度



これまでに選定された取組については右ページをご覧ください。  
その他にも多くの取組が選定されています。  
ポータルサイト「技のとびら」( <http://www.waza.javada.or.jp/> ) から  
ご確認いただけます。

### どうやって応募するの？

#### (1) 応募資格

国内で応募取組を実施している企業・団体、地方公共団体、非営利活動法人等であること等

#### (2) 応募書類

次の書類を応募期限までに、応募者が所在する地域を管轄する地域技能振興コーナー(巻末参照)へご提出ください。

- ・「地域発!いいもの」応募申請書(様式第1号)
- ・補足資料

#### (3) 応募点数

「地域発!いいもの」応募申請書(様式第1号)1通につき1事例とし、何事例でも応募は可能です。

#### (4) 応募期限

平成30年12月7日(金) 必着



詳しい応募方法や申請書類の様式は、  
ポータルサイト「技のとびら」( <http://www.waza.javada.or.jp/> ) から  
ダウンロードできます。  
詳細については各地域技能振興コーナー(巻末参照)にお問い合わせください。

### 選定されたらどうなるの？

選定された取組に対しては、厚生労働省及び選定委員会より「地域発!いいもの」選定証と楯が贈られます。

また選定された取組をポータルサイト「技のとびら」への掲載等を通して、全国へ広く周知いたします。



選定証



楯

地域の石造物文化の継承と創造活動

墓地景観創造研究会



山形県

○山形県内の石工業者15社が集まり、地域の寺社の石垣や石段の修繕等を研修として活用しながら石工技能の継承及び向上を図る取組。  
◆新規の石造物が少なくなる中、資金難等の問題から修繕が滞っている寺社を研修に活用することで、技能継承や若年技能者の技能向上を図りつつ、地域に貢献していることが評価された。  
◆また、地元の石材・景観を取り入れた墓石の提案や、自然への感謝の意を込め県内で古くから建立されている「草木塔」の小・中学校への寄贈など、石材施工を通しての地域に根差した幅広い取組が評価された。  
[写真:白鷹山参道修復工事の様子]

Garage Sumida 中小製造企業の新たな価値を創出  
～ものづくりエコシステムの構築～

株式会社 浜野製作所



東京都

○ものづくり総合支援施設 (Garage Sumida) の運営を通じてベンチャー企業や研究機関等様々な業界・業種の製品開発等の活動を支援する取組。  
◆墨田区というものづくりの基盤技術を持つ事業所が多く集積した地域において、アイデアはあるがモノが作れない事業者に対し、自社の人材をはじめ幅広い職種の製造ネットワークを活用して支援している点が評価された。  
◆若手技術者が企画から設計、量産等、最終的には事業化まで一貫して関わることで現代のものづくりに求められる力を養い、その育成に寄与している点が評価された。[写真:Garage Sumidaのワーキングスペース]

IID 世田谷ものづくり学校

株式会社 ものづくり学校



東京都

○廃校となった公立中学校舎を活用し、「ものづくり」事業者へのオフィス貸与や副業支援、地域コミュニティとの連携など、ものづくりに係る交流の場を提供する取組。  
◆映像製作・編集、WEB、アパレル等のクリエイター・デザイナーが集まることで、アイデアの共有による仕事の受発注やコラボレーションを通して世田谷区の産業振興に資する点が評価された。  
◆「ものづくり」に触れて学べるワークショップやセミナー、展示等を開催し、地域住民や企業、学生などたれもが訪れることができるものづくりに係る交流の場を形成し、地域振興に貢献していることが評価された。  
[写真: IID 世田谷ものづくり学校]

工業高校生金型コンテスト

岐阜県金型工業組合



岐阜県

○岐阜県内の工業高校生が、地域の企業や大学、公的機関から実技指導等の支援を受けながら、金型の設計から製品の製造までを行い、その成果を競う取組。  
◆岐阜県の重要な産業である「金型製作」の技能を発展、継承するため、工業高校によるコンテストを通じて、企業や大学等が地域を挙げ、一丸となり支援をしながら実施している点が評価された。  
◆約8ヶ月間という長期間にわたるコンテストを工業高校のカリキュラムの一部として組み込み、教育機関とも協働し、学校教育の一環として取り組んでいる点が評価された。  
[写真:参加した生徒によるプレゼンテーションの様子]

柳井織の普及活動と後継者育成

柳井織の会



山口県

○大正初期以降「幻の織物」となっていた柳井織を復興させ、織りの研究や技術習得のための研修を実施するとともに、小・中学校における機械体験等の授業を通して、その普及を図る取組。  
◆江戸時代に柳井の特産品として全国に広まった木綿の「柳井織」を、伝統的な手織り手染めにこだわりのながらも、バッグやポーチ、小物入れに転用するなど現代的な感覚を織り込みながら普及に努めている点が評価された。  
◆また、地域の高校生が、生徒自身が製作した機械織り機を活用し、市内の小中学校が開催する体験教室において、児童に機械織りの指導を行うなど、地域資源を活用し伝統文化の理解促進に貢献している点も評価された。 [写真:柳井織と市内小学校での体験教室の様子]

沖縄県の伝統的漆喰琉球赤瓦屋根施工技法の習得・継承及び後継者の育成活動

沖縄県琉球赤瓦漆喰施工協同組合



沖縄県

○首里城等に代表される沖縄県独特の伝統的赤瓦建築文化財とその施工技法を残していくために、その修復をはじめ、沖縄県認定の琉球赤瓦施工技能評価試験を実施し後継者の育成等を図る取組。  
◆伝統的な赤瓦屋根の景観を守るために、技能者が自ら危機感を持ち技能評価試験導入を働きかけ、さらには講習会等を併せて開催し後継者の育成に取り組んでいることが評価された。  
◆また、継続的に後継者を確保していくためには一般市民や若年者の理解が不可欠と考え、ものづくり体験教室や各種イベント等に積極的に出展するなど、地域振興にも貢献している点が評価された。  
[写真:首里城正殿漆喰塗替え作業の様子]

# 技能検定制度やものづくりマイスター制度など 技能振興・技能者育成に役立つ情報を掲載しています!



技能検定制度等に係るポータルサイト



## 「地域発!いいもの」応募・お問い合わせは各地域技能振興コーナーへ

コーナー	郵便番号	所在地	電話番号
北海道	003-0005	札幌市白石区東札幌5条1丁目1-2 北海道立職業能力開発支援センター内	011-825-2387
青森県	030-0122	青森市大字野尻字今田43-1 青森県立青森高等技術専門学校内	017-738-5561
岩手県	028-3615	岩手県紫波郡矢巾町南矢幅10-3-1 岩手県立産業技術短期大学校内	019-613-4622
宮城県	981-0916	仙台市青葉区青葉町16-1	022-727-5380
秋田県	010-1601	秋田市向浜1-2-1 秋田県立技術専門学校 職業訓練センター内	018-874-7135
山形県	990-2473	山形市松栄2-2-1	023-645-3131
福島県	960-8043	福島市中町8-2 福島県自治会館5F	024-522-3677
茨城県	310-0005	水戸市水府町864-4 茨城県職業人材育成センター内	029-221-8647
栃木県	320-0032	宇都宮市昭和1-3-10 (県庁舎西別館)	028-612-3830
群馬県	372-0801	伊勢崎市宮子町1211-1	0270-23-7761
埼玉県	330-0074	さいたま市浦和区北浦和5-6-5 埼玉県浦和合同庁舎5F	048-814-0011
千葉県	261-0026	千葉市美浜区幕張西4-1-10	043-296-7860
東京都	102-8113	千代田区飯田橋3-10-3 東京しごとセンター7F	03-5211-2357
神奈川県	231-0026	横浜市中区寿町1-4 かながわ労働プラザ6F	045-633-5403
新潟県	950-0965	新潟市中央区新光町15-2 新潟県公社総合ビル4F	025-283-2155
富山県	930-0094	富山市安住町7-18 安住町第一生命ビル3F	076-432-8870
石川県	920-0862	金沢市芳斉1-15-15 石川県職業能力開発プラザ3F	076-254-6487
福井県	910-0003	福井市松本3-16-10 福井県職員会館ビル内	0776-27-6360
山梨県	400-0055	甲府市大津町2130-2	055-243-4916
長野県	380-0836	長野市大字南長野南県町688-2 長野県婦人会館3F	026-234-9080
岐阜県	509-0109	各務原市テクノプラザ1-18 岐阜県人材開発支援センター内	058-379-0521
静岡県	424-0881	静岡市清水区楠160	054-344-0202
愛知県	451-0035	名古屋市西区浅間2-12-19 服部ビル2F	052-524-2075
三重県	514-0006	津市広明町112-5 第3いけだビル4F	059-225-1817
滋賀県	520-0865	大津市南郷5丁目2-14	077-537-1213
京都府	612-8416	京都市伏見区竹田流池町121-3 京都府立京都高等技術専門学校内	075-642-5075
大阪府	550-0011	大阪市西区阿波座2-1-1 大阪本町西第一ビルディング6F	06-4394-7833
兵庫県	650-0011	神戸市中央区下山手通6-3-30 兵庫勤労福祉センター1F	078-371-2047
奈良県	630-8213	奈良市登大路町38-1 奈良県中小企業会館2F	0742-24-4127
和歌山県	640-8272	和歌山市砂山南3丁目3番38号 和歌山技能センター内	073-499-6484
鳥取県	680-0845	鳥取市富安2丁目159 久本ビル5F	0857-30-0708
島根県	690-0048	松江市西嫁島1-4-5 SPビル2F	0852-61-0051
岡山県	700-0824	岡山市北区内山下2-3-10	086-225-1580
広島県	730-0052	広島市中区千田町3-7-47 広島県情報プラザ5F	082-245-4020
山口県	753-0051	山口市旭通り二丁目9-19	083-922-8646
徳島県	770-8006	徳島市新浜町1-1-7	088-662-1974
香川県	761-8031	高松市郷東町587-1 地域職業訓練センター内	087-882-2910
愛媛県	791-1101	松山市久米窪田町487-2 愛媛県産業技術研究所 管理棟2F	089-961-4077
高知県	781-5101	高知市布師田3992-4 高知県立地域職業訓練センター内	088-846-2303
福岡県	813-0044	福岡市東区千早5-3-1 福岡人材開発センター2F	092-681-2110
佐賀県	840-0814	佐賀市成章町1-15	0952-24-6667
長崎県	851-2127	西彼杵郡長与町高田郷547-21 技能・技術向上支援センター内	095-883-1671
熊本県	861-2202	上益城郡益城町田原2081-10 電子応用機械技術研究所内	096-289-5015
大分県	870-1141	大分市大字下宗方字古川1035-1 大分職業訓練センター内	097-542-6441
宮崎県	889-2155	宮崎市学園木花台西2-4-3 宮崎県技能検定制度センター内	0985-58-1570
鹿児島県	892-0836	鹿児島市錦江町9-14	099-226-3240
沖縄県	900-0036	那覇市西3-14-1	098-894-3231

このリーフレットに関する  
お問い合わせはこちらへ

中央技能振興センター 03-6758-2905 (中央職業能力開発協会内)

## 「地域発！いいもの」応援 募集要項

### ■目的

本事業は、地域で行われているものづくり産業振興、技能者育成等に資する特色ある取組や制度を「地域発！いいもの」として選定し、広く国民へ周知することにより、地域における技能振興や技能尊重の気運をさらに高め、ひいては地域の活性化を図ることを目的とします。

### ■実施主体

厚生労働省の委託を受けた中央職業能力開発協会及び都道府県職業能力開発協会が、それぞれ中央技能振興センター及び地域技能振興コーナーを開設し実施します。

### ■募集内容

以下の取組又は制度を募集<sup>(※)</sup>します。

- (1) ものづくり産業に係る技能の振興に資するような地域における取組又は地域で制定した制度
- (2) ものづくり産業に係る技能者育成に資するような地域における取組又は地域で制定した制度
- (3) その他ものづくり産業の振興に資するような地域における取組又は地域で制定した制度

※ 応募例：複数の企業が連携し技能者の育成等を目的に地場産業に関する職種の競技会を開催している。  
地方業界団体が独自の評価制度を立ち上げ技能者の育成や地場産業の活性化に勤めている。  
その他、多様な活動が考えられると思いますので、これらの応募例にとらわれることなくご応募下さい。

### ■応募要件・応募資格

#### (1) 応募要件

- ① ものづくり産業の振興、技能振興又は技能者育成に関する取組であること。
- ② 地域の特徴を活かした取組であること。
- ③ 応募申請書記入日現在において、現に実施している取組であること。
- ④ 取組内容を公表することが可能であること。

#### (2) 応募資格

- ① 国内で活動している企業・団体、地方公共団体、非営利活動法人等であること。
- ② 暴力団等に該当しない団体等であること。
- ③ 以下の行為又は活動を行う団体等でないこと。
  - ア 犯罪もしくは犯罪に結びつく行為（活動）、またはその恐れのある行為（活動）
  - イ 公序良俗に反する行為（活動）、またはその恐れのある行為（活動）
  - ウ その他、法律、法令もしくは条令に違反する行為（活動）、またはその恐れのある行為（活動）
- ④ 本制度の趣旨に鑑みて不適切と認められる事実がない団体等であること。

## ■応募期限

平成 28 年 12 月 8 日（木）17:00 必着

※ 郵送の場合、応募者はその旨をコーナーに連絡すること。

## ■応募方法

次の書類を応募期限までに、応募者が所在する地域を管轄する地域技能振興コーナー（巻末参照）へご提出下さい。

なお、「地域発！いいもの」に選定された場合、別途、応募書類のデジタルデータ（編集可能な形式のファイル）の提出をお願いします。

### (1) 応募書類

- ・「地域発！いいもの」応募申請書（様式第 1 号）<sup>(※)</sup>
- ・補足資料

※ 本様式は、ポータルサイト「技のとびら」（<http://www.waza.javada.or.jp/>）からダウンロードできます。

### (2) 応募点数

「地域発！いいもの」応募申請書（様式第 1 号）1 通につき 1 事例とし、何事例でも応募は可能です。

### (3) 留意事項

- ・応募に係る一切の費用は応募者の負担とし、応募書類は返却いたしません。
- ・補足資料は、取組内容について確認することができるものです。紙媒体・A 4 版の任意の様式で、3 枚程度までの分量として下さい。
- ・応募書類に用いる「写真」や「図」については、肖像権や著作権等に抵触しないものをご使用下さい。

## ■選定委員

委員会は、次の有識者等により構成されます。

なお、委員会開催日程の都合により、代理出席者による場合もあります。

< 委員（敬称略） >

塩田 泰仁	独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構 職業能力開発総合大学校 名誉教授
橋本 久義	政策研究大学院大学 名誉教授
稲葉 康生	東京都労働委員会 公益委員
八木澤 徹	株式会社日刊工業新聞社 論説委員兼編集委員
村上 敬亮	内閣官房 まち・ひと・しごと創生本部事務局 参事官
富田 望	厚生労働省 職業能力開発局 能力評価課長

※富田委員は 構 健一 厚生労働省 職業能力開発局 能力評価課長 事務代理に交代

## ■審査・選定方法

### (1) 審査

委員会は、応募事例のうちから「地域発！いいもの」として公表することにより、広く情報発信することが適当と考えられるものを選定します。

### (2) 選定方法・審査の視点

委員会は、公平公正に審査を行います。

また、応募事例が①新規性、②独創性、③先見性、④地域特性の活用、⑤他者による応用性、⑥取組の効果があらわれているか否かを審査するとともに、各委員の有する知見に基づく観点から「地域発！いいもの」として選定するにふさわしい取組であるか否かを議論・検討し選定します。

## ■結果通知

中央技能振興センターから各都道府県の地域技能振興コーナーを通じて応募者宛てに結果を通知します。

また、地域技能振興コーナーを通じて「地域発！いいもの」選定証を送付します。

## ■事例の紹介

ポータルサイト「技のとびら」(<http://www.waza.javada.or.jp/>)において、「地域発！いいもの」として選定された取組の内容（個人情報を除く）を紹介<sup>(※)</sup>します。

また、それらの事例が閲覧者からどのような評価を受けているか分かるようカウントを表示します。

※ 原則、応募者から提出していただいたデジタルデータを活用させていただきます。

## ■その他

次の内容につき、ご了解下さい。

- (1) 「地域発！いいもの」として選定された取組については、「若年技能者人材育成支援等事業」に係る会議資料等の二次使用もあり得ます。
- (2) 中央技能振興センターは、申請内容に虚偽が判明し、悪質と判断された場合、その他中央技能振興センターが不適当と認めた場合は、「地域発！いいもの」としての事例の紹介を取りやめることがあります。この場合、選定の取消しについて、委員会の判断を仰ぎます。

## ■個人情報の取扱い

収集した個人情報は、個人情報保護法に基づく、受託者が定めるものにより適切に管理いたします。

## ■問い合わせ先

中央技能振興センター（中央職業能力開発協会）

技能者育成支援室 育成支援課 03-6758-2896、2905

〒160-8327 東京都新宿区西新宿 7-5-25 西新宿木村屋ビル 11F

都道府県地域技能振興コーナー一覧			
番号	所在地	名称	電話番号
01	北海道	札幌市白石区東札幌5条1丁目1-2 北海道立職業能力開発支援センター内	011-825-2387
02	青森県	青森市大字野尻字今田43-1 青森県立青森高等技術専門校内 青森県職業能力開発協会内	017-738-5561
03	岩手県	岩手県紫波郡矢野町南矢野10-3-1 岩手県立産業技術短期大学校内	019-613-4622
04	宮城県	仙台市青葉区青葉町16-1	022-727-5380
05	秋田県	秋田市向浜1-2-1 秋田県立秋田技術専門校職業訓練センター内 秋田県職業能力開発協会内	018-874-7135
06	山形県	山形市松山2-2-1	023-645-3131
07	福島県	福島市中町8-2 福島県自治会館5F 福島県職業能力開発協会内	024-522-3577
08	茨城県	水戸市水府町654-4 茨城県職業人材育成センター内	029-221-8547
09	栃木県	宇都宮市昭和1-3-10 栃木県庁舎西別館	028-612-3930
10	群馬県	伊勢崎市宮子町1211-1	0270-23-7761
11	埼玉県	さいたま市浦和区北浦和5-5-5 埼玉県浦和合同庁舎5F	048-814-0011
12	千葉県	千葉市美浜区高気西4-1-10	043-295-7860
13	東京都	千代田区飯田橋3-10-3 東京しごとセンター7F	03-5211-2357
14	神奈川県	横浜市中区寿町1-4 かながわ労働プラザ5F	045-633-5403
15	新潟県	新潟市中央区新光町15-2 新潟県公社総合ビル4F	025-283-2155
16	富山県	富山市安住町7-16 安住町第一生命ビル3F	076-432-8870
17	石川県	金沢市秀寿1-15-15 石川県職業能力開発プラザ3F	076-254-6487
18	福井県	福井市松本3-16-10 福井県職員会館ビル内	0775-27-6360
19	山梨県	甲府市大津町2130-2	055-243-4916
20	長野県	長野市大字南長野南町688-2 長野県婦人会館3F	026-234-8250
21	岐阜県	岐阜市学園町2-33 岐阜県人材開発センター内	058-210-1266
22	静岡県	静岡市清水区橋160	054-344-0202
23	愛知県	名古屋布西区遠閑2-12-19 緑ビル2F	052-524-2075
24	三重県	津市広明町112-5 第3いけだビル4F	059-225-1817
25	滋賀県	大津市南郷5丁目2-14	077-537-1213
26	京都府	京都市伏見区竹田流池町121-3 京都府立京都高等技術専門校内	075-642-5075
27	大阪府	大阪市西区河波屋2-1-1 大阪本町西第一ビルディング5F	06-4334-7833
28	兵庫県	神戸市中央区下山手通6-3-30 兵庫勤労福祉センター1F	078-371-2047
29	奈良県	奈良市桑太路町38-1 奈良県中小企業会館2F	0742-24-4127
30	和歌山県	和歌山市砂山南3丁目3番38号 和歌山技能センター内	073-499-6484
31	鳥取県	鳥取市高安2丁目159 久本ビル5F	0857-30-0708
32	島根県	松江市西津島1-4-5 SPビル2F	0852-61-0051
33	岡山県	岡山市北区内山下2-3-10	086-225-1580
34	広島県	広島市中区千田町3-7-47 広島県情報プラザ5F	082-245-4020
35	山口県	山口市中央4丁目3-6	083-922-8546
36	徳島県	徳島市新浜町1-1-7	088-662-1374
37	香川県	高松市徳東町587-1 地域職業訓練センター内 (香川県職業能力開発協会内)	087-892-2310
38	愛媛県	松山市久米田町467-2 愛媛県産業技術研究所 管理棟2F	089-993-7301
39	高知県	高知市赤崎田3932-4 高知県立地域職業訓練センター内	088-846-2303
40	福岡県	福岡市東区千早5-3-1 福岡人材開発センター2F	092-661-2110
41	佐賀県	佐賀市成瀬町1-15	0952-24-6667
42	長崎県	西彼杵郡長与町高田郷547-21 技能・技術向上支援センター内	095-883-1671
43	熊本県	上益城郡益城町田原2081-10 電子応用機械技術研究所内	096-289-5015
44	大分県	大分市大字下宗方字古川1035-1 大分県職業訓練センター内	097-542-5441
45	宮崎県	宮崎市学園木花台西2-4-3 宮崎県技能検定センター内	0985-58-1570
46	鹿児島県	鹿児島市鎮江町9-14	099-226-3240
47	沖縄県	那覇市西3-14-1	098-894-3231



# 「地域発！いいもの」応募申請書

記入日:平成 年 月 日

中央技能振興センター 殿

## [記載上の留意事項]

1. 「募集要項」や後述の【応募上のご注意】に了解、同意の上、記載してください。
2. 記入欄が足りない場合、様式は改変せず別紙を添付してください。
3. 補足資料がある場合は、A4版の任意の様式として必要最小限の分量(3枚程度まで)としてください。
4. 「写真」や「図」等をご使用いただき、分かりやすい説明に心掛けください。
5. 「地域発！いいもの」に選定された取組については、非公開項目(※印)を除きポータルサイト「技のとびら」や資料等で公開します。

## 1. 応募者概要

(ふりがな)		(ふりがな)	
企業・団体名		代表者氏名 ※	
		役職名 ※	
所在地	〒		
連絡担当者 ※		所属 ※	
電話番号 ※		FAX番号 ※	
E-mail ※		URL	
企業・団体等の概要	<業種、業務概要等を記載>		

## 【応募上のご注意】

- ・応募者は募集要項の内容について了解、同意の上、ご応募ください。
- ・ご提出していただいた書類は返却いたしません。控えなどは応募者責任でご対応ください。
- ・応募申請書や補足資料に貼付する写真や図については、肖像権や知的財産権等の関係法令に抵触しないものをご使用ください。
- ・「地域発！いいもの」に選定された場合、別途、応募書類のデジタルデータ(編集可能な形式のファイル)及び公表に用いる取組の具体的な様子が把握できる3枚以上の写真の提出をお願いします。
- ・応募に係る電話番号等の個人情報は、適切に管理し、「地域発！いいもの」の選定及び本事業から暴力団等を排除する目的以外には使用しません。

## ※地域技能振興コーナー記入欄

受付年月日	平成 年 月 日
都道府県名	
受付番号(2桁)	
確認者名	
備考	

## ※中央技能振興センター記入欄

選定番号	
備考	

2. 取組概要

(1) 取組名称	(2) 実施開始年月				
	昭和・平成 年 月				
(3) 取組内容(概要)					
<p>&lt;選定委員会での選定や、選定後の事例紹介におけるメインとなる文章です。活動内容の特徴や取組の効果が伝わるよう、わかりやすく簡潔に(250文字程度で)ご記入下さい。&gt;</p>					
(4) 取組内容(詳細)					
<div style="text-align: right;"> <table border="1"> <tr> <td>(4)の補足資料: (該当する口に✓ 印等チェック)</td> <td><input type="checkbox"/> 有り</td> </tr> <tr> <td></td> <td><input type="checkbox"/> 無し</td> </tr> </table> </div>		(4)の補足資料: (該当する口に✓ 印等チェック)	<input type="checkbox"/> 有り		<input type="checkbox"/> 無し
(4)の補足資料: (該当する口に✓ 印等チェック)	<input type="checkbox"/> 有り				
	<input type="checkbox"/> 無し				
(5) 取組のアピールポイント・特徴・取組の効果など					
<div style="text-align: right;"> <table border="1"> <tr> <td>(5)の補足資料: (該当する口に✓ 印等チェック)</td> <td><input type="checkbox"/> 有り</td> </tr> <tr> <td></td> <td><input type="checkbox"/> 無し</td> </tr> </table> </div>		(5)の補足資料: (該当する口に✓ 印等チェック)	<input type="checkbox"/> 有り		<input type="checkbox"/> 無し
(5)の補足資料: (該当する口に✓ 印等チェック)	<input type="checkbox"/> 有り				
	<input type="checkbox"/> 無し				

### 3. 暴力団等に該当しない旨の誓約書

応募にあたり、「誓約書」の内容を確認の上、□に✓印をご記入ください。

## 誓 約 書

- 当社（当団体）又は私は、下記1及び2のいずれにも該当しません。また、将来においても該当することはありません。  
この誓約が虚偽であり、又はこの誓約に反したことにより、当方が不利益を被ることとなっても、異議は一切申し立てません。

### 記

#### 1 応募者として不適当な者

- (1) 法人等（個人、法人又は団体をいう。）の役員等（個人である場合はその者、法人である場合は役員又は支店若しくは営業所（常時契約を締結する事業所をいう。）の代表者、団体である場合は代表者、理事等、その他経営に実質的に関与している者をいう。）が、暴力団（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第2号に規定する暴力団をいう。以下同じ）又は暴力団員（同法第2条第6号に規定する暴力団員をいう。以下同じ。）であるとき
- (2) 役員等が、自己、自社若しくは第三者の不正の利益を図る目的又は第三者に損害を加える目的をもって、暴力団又は暴力団員を利用するなどしているとき
- (3) 役員等が、暴力団又は暴力団員に対して、資金等を供給し、又は便宜を供与するなど直接的あるいは積極的に暴力団の維持、運営に協力し、若しくは関与しているとき
- (4) 役員等が、暴力団又は暴力団員であることを知りながらこれを不当に利用するなどしているとき
- (5) 役員等が、暴力団又は暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有しているとき

#### 2 応募者として不適当な行為（活動）をする者

- (1) 暴力的な要求行為を行う者
- (2) 法的な責任を超えた不当な要求行為を行う者
- (3) 取引に関して脅迫的な言動をし、又は暴力を用いる行為を行う者
- (4) 偽計又は威力を用いて本事業関係者等の業務を妨害する行為を行う者
- (5) 公序良俗に反する行為（活動）、又はその恐れのある行為（活動）を行う者
- (6) 法律、法令もしくは条令に違反する行為（活動）、又はその恐れのある行為（活動）を行う者
- (7) その他前各号に準ずる行為（活動）を行う者